

多彩な賑わいをめざして

まちづくりを

応援します

TMOとはT(Townタウン) M(Managementマネージメント) O(Organizationオーガニゼーション)の略で、中心市街地全体を一体的に管理・運営する機能として、上越商工会議所の中に組織がおかれています。上越TMOの区域は、高田地区商店街、直江津地区商店街ですが、単に商店街の活性化のみならず地域の文化・歴史・風土などを活かした魅力あるまちづくりをめざして活動を進めています。

上越TMOだより NO.4 2006.3.10

<http://www.jocci.jp/>

上越TMO（上越商工会議所）

〒943-8502 新潟県上越市新光町1-10-20

TEL.025-525-1185 FAX.025-522-0171

「SLえちご日本海」号 上越市合併記念イベント

～2年ぶりにSLが来越～

新潟県で最初の鉄道となる「直江津～関山間」が開通して来年度120周年を迎えることから次年度に向けたプレイベントとして、また上越市合併記念事業の一環として、更には新潟県中越震災の復興1周年を祈念して、10月10日の「鉄道記



念の目」に「SLえちご日本海」号上越市合併記念イベントを開催しました。今回、直江津駅へ運行されたSLは「C57-1180号機」といわれ、普段磐越西線で「SLはんえつ物語」号として活躍しており、2年ぶりに信越本線の日本海沿いを走りました。当日は、ホームに詰めかけた見物客の写真撮影や大きな歓声の中、504人の乗客を乗せた「SLえちご日本海」号は黒煙を吐き、汽笛を鳴らしながら直江津

駅に入線しました。特に、中越震災地から招待した長岡市民の子どもたちは直江津祇園祭屋台の祇園太鼓を体験し、その後、市内観光をして楽しく1日を過ごしました。

また、直江津駅前通りでのミニSLや自由通路でのふるさと物産販売をはじめ、南口広場でのトラクク協会の特殊車輛展示、自衛隊車輛展示など各イベントに、親子連れの長蛇の列ができ、天候に恵まれた1日を満喫していました。

城下町・高田花ロード

2005年10月8日～10日
高田中心市街地一帯

～城下町に咲く、創作の花
ぶらりと散策、夢小道～



2005花ロード記録集表紙

日本観光協会「花の観光地づくり大賞」 花の賑わい賞を受賞

今回で第7回を数えま
す城下町高田花ロード
は、10月8日から10日ま
での3日間、高田中心市
街地一帯をエリアとして
開催され、市民ら3万9
千人で賑わいました。
展示エリア内の市民の
協力もあり、143点の

花をモチーフにした秋の
彩あふれた作品が沿道を
飾り、今回は特に上越市
合併記念イベントをテー
マに13区の花を紹介した
パネルを展示し、各区か
ら募集した数々のイベン
トが行われました。
初日の8日土曜日には



グランプリ

高田食堂組合コスモス会

コスモス会の仲間「楽しく参加、楽しく作る」をモットーにやってきました。今回のテーマは「昔んなで楽しめるものを音譜でいかに遊び心が出せるか?」でした。

萩尾紅子・長谷川康雄・
山田由紀・北川フラム各
氏のゲスト審査員と市・
上越商工会議所等関係者
及び50名の一般審査員に
より出展作品が審査さ
れ、雁木通りプラザ6階
にて表彰式・講評会が行
われました。
なお、いままでの花ロ
ード事業の実績をまとめ
て日本観光協会に応募し
た結果、平成17年度「花
の観光地づくり大賞」花
の賑わい賞を受賞いたし
ました。

合併記念イベント



上越商工会議所会頭賞

もみの木 手づくり工房
ドール・ドール



上越市長賞

有田保育園



新上越市 わたし達の花

共同
イベント

本町3・4・5丁目商店街

～四季の彩り バラエティあふれる風物詩～



観桜会協賛イベント



個性豊かな
クリスマス
イルミネーション

年間を通じて、季節の特色を活かした4つのイベントを企画して、商店街を楽しめる空間として演出しています。

■観桜会協賛イベント：

お花見の時期にあわせて、開幕パレードに始まり、春の茶会・人力車の運行・夕市・桜の写真展・本町家宝展・雪折れ桜の飾りつけなど各種イベントを開催し、本町商店街と花見会場との回遊を図りました。

■七夕まつり：市内の幼・保育園児に願いこ

とを短冊に書いてもらい、七夕飾りと共に、アーケードに展示しました。あわせて子ども向けのミニイベントを開催しました。

■年末年始イベント：

クリスマス商戦時に、各店で独自のセールを行うとともに、近隣の学校に依頼して、各町に個性豊かなイルミネーションを創作してもらいました。また、大和上越店と共催で正月2日から4日まで初売りを盛り上げました。

■レヒ祭協賛イベント：

金谷山での催しと連携を図りながら、「くびき野食の祭典」と銘打って各区の物産を交えて、いろんな食材の鍋で来街者の味覚を楽しませました。また、雪灯籠や竹行灯で冬の夜の商店街を幻想的に照らし映しました。

～まちなかの空間は、貴重な高田の歴史遺産～



景観劇場

平成17年
10月9日



高田の歴史的建造物を活かして街の活性化につながるようと始まったイベント「景観劇場」も今回で5回目の開催となりました。会場となった「高田日活」は、明治44年に建設された高田の文化歴史を感じるこのとでできる貴重な建物です。

今回も白鳥上越後援会が主体となり地元町内会協力のもと寄席が開催されました。当日は地元本町出身の落語家・三遊亭白鳥師匠と若手落語家のトツプスター・柳家花緑



子ども落語会の様子

師匠がそれぞれ落語を披露し、大入り満員の会場は大変盛り上がりしました。

このイベントは平成13年に上越TMOが主体となりスタートしたのですが、今では地元町内会と市民団体が主体となり自らの力で取り組んでいる事業です。TMOでは今後もこの活動に協力をしていきたいと考えております。

第5回

アート縁日 in 直江の津

～アート作品を通じて交流がうまれる～

平成17年10月9・10日

さらに、直江津の街を歩きながら宝物を見つけてもらおうと、「直江の津再発見マップ」を配布しました。当日は5ヶ寺

が売れていました。

49グループの出展者が日ごろの成果を店舗内や雁木下などで展示・販売。バラエティーに富んだ作品を手にとりながら、出展者とお客様で作品を通して様々な会話が生まれ、たくさん作品が売れていました。

な世代の方が交流を楽しんでいました。

今回で5回目を迎えたアート縁日 in 直江の津は、回を重ねるごとに市民の方々に定着してきました。今回は「SLえちご日本海」号上越市合併記念イベントと同時開催し、様々な

のご協力をいただき、土蔵寺やご本尊を特別開放してもらいました。貴重な寺院を間近に見ることができるとあって、マップ片手に寺院を巡る人々が多く、感動していただきたようです。



第6回アート縁日 in 直江の津

(平成18年10月開催予定) 出展者募集!
あなたの手作り作品をまちなかで販売しながら交流を楽しみませんか? 詳しくは事務局まで。TEL 525-1185

直江津商人塾

～繁盛店を目指して
あきんど
商人が勉強中!～

自店の魅力をアップし、お客様に喜んでもらう店づくりを目指し、自ら行動することで活路を切り開くために直江津の商人たちが集まりました。個店の魅力の向上により、商店街としての活性化を目指します。直江津の商人と一緒に勉強し、切磋琢磨していきます。まだまだこれからですが、応援よろしくをお願いします。

直江津まちなかイベント

直江津は一年中楽しみ盛りだくさん

平成17年4月～18年1月

今年も直江津の商店街では年間を通して様々なイベントを開催しました。各商店街の個性を活かしたイベントには、たくさんの方から来場いただき、街には活気があふれました。

○互の市（直江津駅前商店街 4月～12月）

今年で4年目の互の市です。毎月0と5のつく日に、上越市の農家のみなさんが新鮮野菜や特産品を販売。朝早くから地域のみなさんが多く訪れ、買い物をしたり、農家の方々や来場者と会話を楽しんでいたり交わっています。また、会場の整備も完了し5月15

互の市出店者募集!
毎月0と5のつく日に直江津駅前商店街で開催している互の市では、農水産物を販売していただけの方を募集しています。販売は特設の可愛い小屋の中で。くわしくは上越TMO事務局まで。TEL 525-1185

日に完成記念イベントも開催しました。平常の互の市の他、落語や子ども互の市などで盛り上がりました。舗装やベンチができたことで、普段から憩いの場としても喜ばれています。

○花市／夕涼みビアガーデン（直江津中央商店街8月12日）

三八市の通りで開催される直江津伝統の花市で、今年も商店街ではビアガーデン・ゲーム等を開催。あいにくの雨



でしたが、ライトアップされた花市で、お客様はくじら汁や汐するめなど海の街をイメージする屋台を楽しんでいます。

○街路イルミネーション（直江津中央商店街12月～1月）

街路樹にちりばめられたイルミネーション。今年は雪も多かったですが、年々華やか



中央商店街～野点イベント（アート緑日時）

になる光の通りは、歩きながら眺める人々の目を楽しませています。

○府中八幡安国寺秋祭り&協賛セール（西部商店街9月11日～17日）

神楽が舞う伝統のお祭りにあわせ、今年も協賛セール&大抽選会と緑日を開催しました。大抽選会には地域の子ども達や家族連れが並び、緑日コーナーでも楽しむ姿が多く見られ、たいへん賑わいました。



○海の路なおえつゝ楽市&夕遊市（直江津まちなか市座 直江津駅前8月19日）

子ども達の夏の夜の思い出になる商店街イベントとして定着してきた夕遊市。

互の市会場に飲食ブースや雑貨店が並び、『夏のシーフードカレー』があつという間に完売するなど大盛況でした。また、今年はマジシャンKAZを招き、子どもマジック教室も開催するなど、夏の夜を商店街で楽しんでいただくことができました。



商人元気支援塾

上越市の中心商店街を対象として、まちづくり講演会と先進商店街の視察研修を実施しました。



全国屈指のまちづくりアドバイザーといわれる日本政策投資銀行の藻谷浩介氏が、ここ上越にて熱弁を振るいました。藻谷氏は「個店それぞれのレベルアップが商店街活性化の基本であることはもちろんであるが、大型店の自作自演による過剰商業床と、地権者の経営努力の不在が中心市街地の活性化を阻害する要因」と挙げていました。

まちづくり講演会
(平成17年9月1日)
『上越市のまちづくりを考える』実態を踏まえたそもそも論と対処戦略』

高田地区・直江津地区の商業者32名で北陸地方を代表する商店街・金沢市の堅町商店街振興組合を視察研修してまいりました。堅町と高田・直江津とは商圏・立地条件・資金源等が違うのですが、商店街の基本とされる部分については大いに学ぶべきところがありました。駐車場問題よりも先ずやるべきことは個店の魅力づくりであるとい



堅町商店街(金沢市)視察研修
(平成17年11月24日)

高田本町の駐車場情報を提供いたします

たかだナビ

本町商店街を含む6箇所の駐車場の満空状況や駐車場の位置、料金などの情報が携帯電話やパソコンでみる事ができますので、是非ご覧下さい。

携帯サイト:

<http://www.atpark.ne.jp/jouetsu/>

パソコンサイト:

<http://www.at-park.ne.jp/jouetsu/>



中心商店街での出店者を募集しています

上越中心商店街 空き店舗物件情報

上越TMOでは空き店舗物件情報をインターネットを利用して発信しています。店舗に関する詳しい内容も知ることができまので、ぜひご覧ください。

<http://www.jocci.jp/emshop/>



うことが印象的でした。また、線(一つの商店街)で物事を考えるのではなく面(隣接した商店街・地域)でまちの魅力向上について考えていくことが大切なことであるということも勉強になりました。

センバンCENVAN

本町三丁目のセンバンは、自分でお店を始めたい人が、ミニショップで商売の勉強をしながら、独立に向け、様々な可能性を試すための場所です。

現在、2名が出店し、自分のお店を持つために、がんばっています。平成14年10月オープンから4期生を迎え、11名が出店、内8名が独立をしております。

独立業種は、オリジナルTシャツ販売、アクセサリ・雑貨販売、CDショップ、カラーセラピー、模型制作代行業...などでみんな元気にがんばっています。

現在、独立後も、経営相談に立ち寄り、アドバイスをを行っています。

ショップ内では、お客様の求める商品の入札や売りたい商品の出

品を代行するネットオークション代行業「越後や通商」と、体のリラクゼーションを求める方々に是非お奨めの「整体ハウスサロン・ド・ワイ」が、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

又、「センバン」では、商売をやってみたい方を随時募集しております。飲食業を除く、物販・サービス業などお考えがある方は、是非ご相談をお待ちしています。

チャレンジショップ事業は、少ない資金で、自分の夢を実現するために、様々な可能性を試すことができる施設としてご利用ください。





お気軽にお立ち寄りください

直江津の情報や魅力が満載の 地域住民交流拠点

地域住民の交流と地域情報発信の場として“なのおつ茶屋”が開設されてから4年が経過しました。

地域住民が交流するイベントとして、6月に「直江の津見聞録とはちみつ親子体験教室バスツアー」を実施しました。今年度は、光源寺・国分寺・十念寺へ訪れ、各任職からの貴重なお話しを聞いたあと、上越産のはちみつを採取体験しました。参加者は直江津のすばらしい財産を体感しました。

その他に、8月には我が家の自慢料理を持ち寄ってみんなで食べようイ

ベントや12月には鏡もち作りイベント等親子で体験出来るイベントを行いました。

また、7月から店内に다가し屋コーナーを設け、懐かしい駄菓子や並んでますのでお立ち寄り下さい。

また、なのおつ茶屋を会場として、洋裁教室・生け花教室・山の幸染め教室などの定期講座を開講しております。受講者を随時募集します。また、新たに定期的に教室を開いてみたい方や1日だけの講座開催も募集しておりますので、気軽にお問い合わせ下さい。店内には地域住民が創



作した作品や直江津のお土産、地域特産品も多数揃え、紹介・販売しております。

展示作品を見ながら、くつろいでいただく為に、コーヒーや定食等も提供しており、新メニューとしてモーニングセットも始めましたので、気軽になのおつ茶屋へお立ち寄り下さい。

‘05どんとやります！ 年末謝恩大売出し

日頃のご愛顧に感謝をこめて開催

毎年恒例の直江津商店連合会主催の年末謝恩大売出しが、更に賞品内容を充実し開催されました。

沢山の賞品を当てたお客様は、「また地域商店でお買い物します」と大変喜んでおられました。



地元直江津産にこだわりました

「直江の津」なのおのつ
NAOE-NO-TSUI

「直江の津」ブランド商品販売中！
地元“直江津産”をご賞味下さい。

上越市谷浜海岸で採取精製された“義の塩”など上越産原料のみで作った「直江の津みそ」や義の塩と青海苔を使用した「直江の津まんじゅう」、上越で採取した「直江の津はちみつ」の「直江の津」ブランド商品をなのおつ茶屋で限定販売しています。

今年度産の発売を待っているお客様もあり、地域住民へ定着して参りました。

なのおつ茶屋で限定販売しておりますので、是非ご賞味下さい。



『高田本町スタイルを創る会』

～フリーペーパー『本町×Style』好評発行中!!～

本町商店街の有志らでつくる「高田本町スタイルを創る会」は、今年度、フリーペーパー（無料情報誌）



＜フリーペーパー＞

『本町×Style』の発行を中心に活動をしています。フリーペーパーについては、上越情報ビジネス専門学校から制作協力を得て発行をしております。日々、本町の旬な情報やお得な情報を提供できるように努力していますので、ぜひご覧いただき本町へお出かけください。

また、ホームページでは「高田本町スタイルを創る会」の活動について情報発信をしていますので、ぜひご覧ください。

<http://honchostyle.com/>

＜「高田本町スタイルを創る会」ホームページ＞



本町3・4・5丁目商店街振興組合連合会の取り組み

風通しのよい 組織づくりを 目指して

▼組織体制の見直し

従来まで、上越TMOの組織「高田中心市街地活性化協議会」と、「本町3・4・5丁目商店街振興組合連合会」という2つの組織が並列して存在していたために、組合員の意識のなかに、複雑かつ難解な事業運営であったものを、リーダー会議という最高決定機関を本町3・4・5丁目商店街振興組合連合会に移設し、各町の委員会「販促・駐車場・総務」を共通化し、女性部「さくらSUN・ロイタス4・華小町」及び若手商業者グループ「本町スタイルを創る会」の位置づけを見直すことで、3町執行部が共通認識を持ち、組織の簡素化を図ることで風通しの良い組織体系を確立し、商店街活動の活性化促進につなげることができました。

▼商業活性化プランの策定

中心市街地活性化基本計画が7年を経過するにあたり18年度に見直されることとなりました。それに伴い、商店街が自ら現状に合った内容を検討することで、より商業活動がしやすいものとするため、「商業活性化プラン」を作成していくことになりました。

リーダー会議では、協議を重ねて「暮らしを支える」（個店活性化）及び「地域を支える」（商店街活性化）の2つのワーキンググループに分かれて検討することとなりました。各グループによる計5回の検討がなされた内容は、集約されて後日行われた報告会を通じて他の商店街構成員に周知され、今後具体的な計画を検討し実施されるものとなります。

また、懸案であった駐車場問題に関連して、来年度実施をにらんだ社会実験検討委員会も並行して検討を重ねました。

編集好機

世の中、人口減少、少子高齢化、課題問題等と併せて、行政の環境問題として「コンパクトシティ」という言葉が、よく耳にすることがあります。国も都市の秩序ある整備を図るために、まちづくり3法の改正方針を示し、閣議決定致しました。

街は、人々が生活する上で、必要な機能が集中することで、住みやすい環境が形成され、且つ自然環境面にも優れているといわれます。私たちの街はどうでしょうか。

街の個性を活かし、他の都市にはない特徴を持たせ、多くの方から来ていただけるような街になりたいなと思うのは、私だけでしょうか。

北陸新幹線が開業し、訪れていただく人々に、住みたい街だねと言われるように、街が持つ「歴史・文化・風土」を活かし、其処に新しさを取り入れながら、若者や高齢者に住みやすい環境を育てていける、そんな街にするために、少しでも意識を変えて、街を見つめ直すことも必要ではないでしょうか。